

ドクトル伊田の「は」は口ほどに...



「コンタクトレンズを長く使い続けるために」

No. 31

視力補正用のコンタクト

レンズ（CL）には素材の

違いにより、ハード

（HCL）、ソフト（SCL）、

1日や2週間の期日指定で

使い捨てるソフト（ディス

ポーザブルソフト

DSC）があります。現

在、CL使用者の3割程度

がHCL、残りはSCLで、

SCLのほとんどが

DSCです。

HCL使用者は30歳以上

で、CL使用歴も数十年と

いう方が多く、CL交換サ

イクルが人によりまちまち

で、長年親しんだHCLを

いざ交換する時には不具合

が露呈してトラブルが増え

ます。まず眼瞼下垂、次に

ドライアイが診察で気にな

るポイントです。

眼瞼下垂は、程度の差は

あれ長期HCL使用者のほ

ぼ全員にみられ、硬い素材

のHCLが眼球運動や瞬き

で擦れること、またHCL

をはずす際、スポイトを使

わず目じりを引っ張っては

ずすと瞼を上げる筋肉が傷

み、瞼が上がりなくなりま

す。下垂した瞼は動きが悪

く、HCLとの摩擦を生み、

新しいHCLがすぐに消耗

します。

ドライアイも現代人の誰

もが抱える悩みですが、瞬

きの回数が減ること

HCLの生命線である涙液

交換が不足し、黒目（角膜）

とHCLの隙間にたまる涙

液が安定せず、よく見えな

いのです。そのため適正な

HCL処方を行っても、も

っと強い度数のレンズを希

望される方が多いのです

が、強い度数のレンズは目

のピントを調整する筋肉に

過緊張を強いるので、涙液

が減少し、眼精疲労から老

眼が進んでしまいます。

このような現状では、

HCLの生きていく環境は

悪く、寿命はせいせい1年

で2年は持たないと考えて

下さい。対策は、必ず定期検

診を受けること、点眼を使

う習慣をつけること、それ

から私のお奨めですが、1

日交換DSCを必ず使え

るようになっておくことです。

前述の理由で、年配者は

年々、HCLを使い続ける

のが難しくなっています。

CLを使う生活を続け

るには、1日交換DSC

に移行していくのがベスト

な選択だと思います。

（院長・伊田 宣史）



伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日祝 |
|-------|---|----|---|---|---|---|----|
| 9:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | △ |
| 12:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | △ | △ |
| 15:30 | ○ | 手術 | ○ | △ | ○ | △ | △ |
| 18:30 | ○ | 手術 | ○ | △ | ○ | △ | △ |

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階 <http://www.ida-ganka.com>

